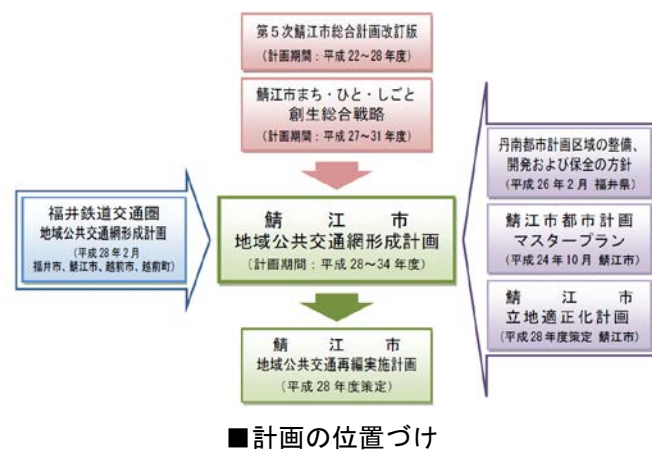


鯖江市地域公共交通網形成計画【概要版】

はじめに ～計画の背景、目的、位置づけ～

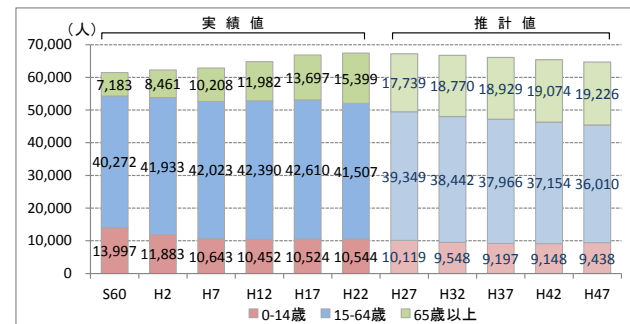
- 平成 34 年度末に予定されている北陸新幹線敦賀開業に向けた、幹線交通網の変化への対応
- 市全体をカバーするコミュニティバス「つつじバス」を中心とする二次交通網の再編、利用環境の向上
- 本市の幹線交通を形成する福井鉄道福武線の沿線市町を対象とする「福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画」との整合、調整、および隣接市町との連携により広域的な観点を含む計画として策定
- 平成 28 年度には、本計画に基づいて、地域公共交通再編実施計画を策定



第1章 鯖江市および公共交通の現況

○人口・高齢化の現状と将来見通し

- 本市の人口は、平成 22 年において 67,450 人で、堅調に増加
- 今後の見通しは、減少に転じ、少子高齢化が進行
- 地区別では、鉄道沿線に市街地を構成する鯖江地区、神明地区で市全体の約 4 割の人口が集積
- 過去 20 年の動向は、市域西部(吉川地区、豊地区、立待地区)や南部(新横江地区)で人口が増加する一方、鯖江地区、市域東部の河和田地区で減少

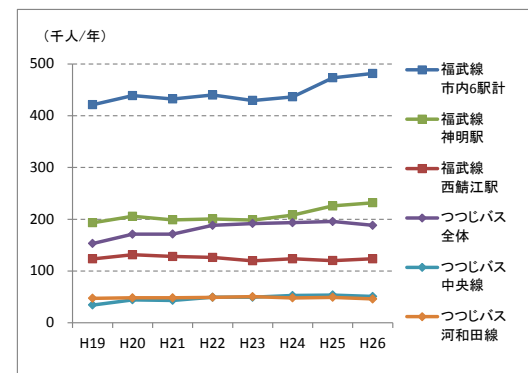


資料：国勢調査、鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略

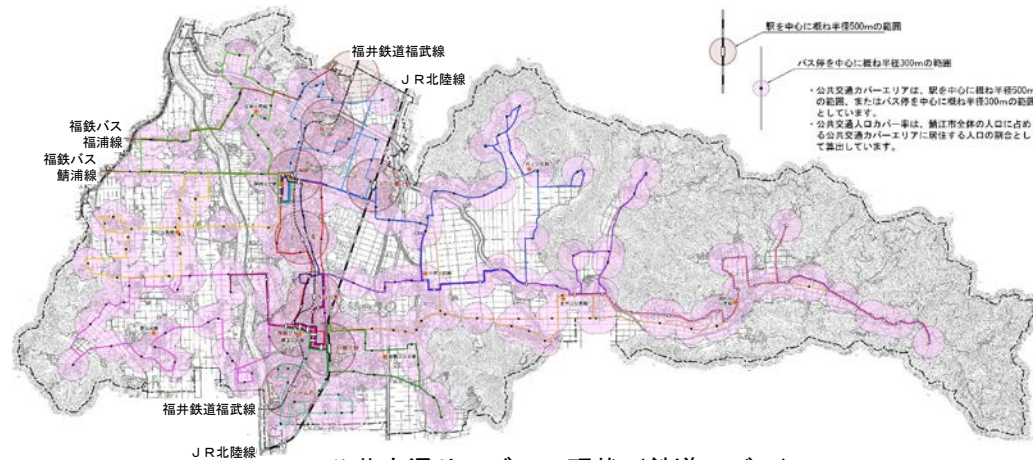
■人口の推移と将来見通し

○公共交通の現況

- 幹線交通網：市域のほぼ中央部を南北に縦貫する JR 北陸線、福井鉄道福武線および路線バス(福鉄バス)
- 二次交通網：市営のコミュニティバス「つつじバス」12 路線(人口カバー率は 88%)
タクシー(鉄道、バスを補完し、少人数に対してきめ細かいサービスを提供)
- J R 北陸線鯖江駅乗降客数は、約 4,000 人/日で推移
- 福井鉄道福武線の市内 6 駅利用者数は、約 48 万人/年で、近年増加傾向
- 福井鉄道が運行する路線バス(鯖浦線、福浦線)の利用者数は、減少傾向にあるものの、近年は同程度で推移
- つつじバスの利用者数は、順調に増加し、19.6 万人/年となったが、平成 26 年度は約 4%減少
- つつじバスの運行経費は、市負担額が過半数を占め、運賃収入は 12%



■福井鉄道福武線(主要2駅)、つつじバス(主要2路線)の利用者数の推移



■公共交通サービスの現状(鉄道、バス)

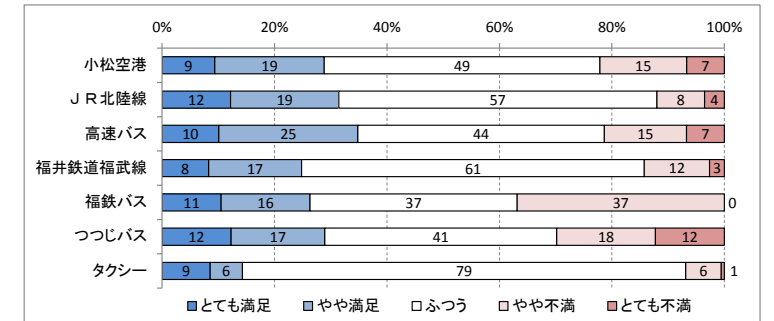
第2章 市民意向の把握(市民アンケート調査等)

○市民の外出行動(利用交通手段) ※複数回答

- 自家用車(家族送迎含む)が中心で、公共交通利用は高齢者、学生等の利用が中心

	自家用車	公共交通
通勤通学	89.0 %	11.7 %
通院	88.9	14.1
買い物	97.2	4.2
その他私用	94.3	12.0

資料：市民アンケート調査



資料：市民アンケート調査

■公共交通手段別の利用者満足度

○公共交通の満足度

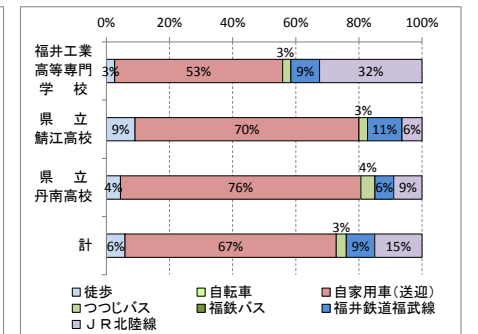
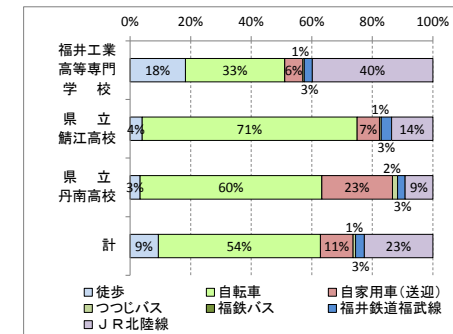
- 公共交通手段別の利用者満足度(とても満足、やや満足の合計)は、タクシーを除いて、概ね 3 割程度

○つつじバスを乗り継ぐ場所

- つつじバスの乗り継ぎに適している場所は、J R 鯖江駅が最も多く、福武線神明駅、西鯖江駅、西山公園が続き、複数の路線のルートが重複する区間の店舗やコンビニなどを希望する意見も多い

○高校生の通学環境

- 市内の福井工業高等専門学校、鯖江高校、丹南高校の 2 年生の通学手段は、過半数が自転車を利用
- 荒天時には、自転車利用者の多くが自家用車(送迎)に転換



■高校生の通学手段(左:通常時、右:荒天時) 資料：高校生通学ルート調査

○自由意見

- 通勤通学対応の改善
- 公共交通相互の乗継利便性の改善

第3章 地域公共交通網の問題・課題

人口・都市構造	①北陸新幹線敦賀開業時における幹線交通網の変化への対応 ②人口減少、少子高齢化、郊外部の人口増加の進行に伴う公共交通利用者ニーズへの対応 ③過度な車依存の交通環境の是正 ④商業施設等の郊外立地による市街地中心部のにぎわいの低下への対応
市民生活	①市内の東西移動における速達性向上への対応 ②バス交通における通勤通学需要への対応 ③広域的な移動ニーズに対応する隣接市町との連携 ④公共交通相互の乗継利便性の改善 ⑤公共交通需要の季節や天候による変動への対応
観光振興	①観光面における公共交通の活用
利用環境	①公共交通の待合環境の改善 ②運行経路や運行時刻等の基本情報の分かりやすい情報提供
運行体制	①効率的で柔軟性のある運行体制の確立 ②安定的な運営財源の確保
市民協働	①地域の公共交通サービスの維持に向けた公共交通の利用促進

第4章 地域公共交通網形成計画

(1) 持続可能な地域公共交通網の形成に関する基本的な方針

- ①コンパクトで魅力あるまちづくりと連携した公共交通
- ②人々の生活を支える公共交通
- ③協働により地域に存続する市民主役の公共交通

(2) 地域公共交通網形成計画の区域と期間

区域	鯖江市全域	市民の日常生活行動は市域を越えて広範囲に広がっており、福井市、越前市、越前町の隣接市町との積極的な連携により、市民の日常生活を支える公共交通環境の向上を目指す。
期間	7年 (平成28～34年度)	年度毎に実施する本計画の達成状況の評価に基づく計画の見直しを行うとともに、社会情勢や法制度等の変化に対応するための見直しを適宜行う。

(3) 地域公共交通網形成計画の目標

地域公共交通網の将来像	どこにでも歩いて行ける豊かさと安心のある暮らしを支える交通環境
-------------	---------------------------------

目標1	多様な移動ニーズに対応する公共交通の実現
-----	----------------------

指標	現況値	目標値
つつじバス年間利用者数	18.8万人 (平成26年度)	23.2万人 (平成34年度)
福井鉄道福武線市内駅利用者数	48.2万人 (平成26年度)	52万人 (平成31年度)

目標3	観光・ビジネスで訪れた人にもやさしく、鯖江の魅力を高める公共交通の実現
-----	-------------------------------------

指標	現況値	目標値
つつじバスポータルサイト(バスどこサービス)アクセス数	58,033回 (平成26年度)	65,000回 (平成34年度)

目標2	まちづくりと連携し、暮らしやすさを高める公共交通の実現
-----	-----------------------------

指標	現況値	目標値
公共交通が充実していると感じている人の割合	78.1% (平成24年度)	80% (平成31年度)
公共交通人口カバー率(鉄道、路線バス、コミュニティバス)	88% (平成27年度)	90% (平成34年度)

目標4	市民との協働により、使いやすさを高め、にぎわいを支える公共交通の実現
-----	------------------------------------

指標	現況値	目標値
公共交通利用促進のための市民団体の活動回数	9回 (平成26年度)	15回 (平成34年度)

■バスネットワークの再構築



(4) 計画の目標を達成するために行う事業およびその実施主体、実施スケジュール

目標1	実施事業	実施主体	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
(1)	幹線交通の一部再編・運行 ※ (JR北陸線、福井鉄道 福武線、福鉄バス 鯖浦線、福浦線、南越線)	JR西日本(株)、福井鉄道(株)							
(2)	つつじバスの再編・運行 ※	鯖江市、つつじバス運行事業者	→						
(3)	外出支援等のためのタクシーの運行・助成	タクシー事業者、鯖江市							
(4)	北陸新幹線へのアクセス手段の検討	鯖江市、越前市、福井県	→						

目標2	実施事業	実施主体	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
(5)	主要バス停の待合環境の整備 (JR鯖江駅、JR北鯖江駅、郷陽会館、地区乗継拠点等)	鯖江市	→						
(6)	運行事業の安定化に向けた企業広告等の拡充	鯖江市	→						
(7)	バス停の運行情報の改善	鯖江市							
(8)	障がい者、運転免許自主返納者等へのつつじバス利用者無料証の交付	鯖江市							
(9)	ICカード乗車券の導入検討	鯖江市、福井県、JR西日本(株)、福井鉄道(株)	→						
(10)	パーク&ライドの利用促進	鯖江市、JR西日本(株)、福井鉄道(株)							

目標3	実施事業	実施主体	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
(11)	主要乗継拠点でのつつじバス発着情報案内の設置	鯖江市	→						
(12)	つつじバスのリアルタイム位置情報表示「バスどこサービス」の継続と利用環境の拡充	鯖江市							
(13)	レンタサイクルの利用啓発	鯖江市、鯖江観光協会							
(14)	つつじバスの利用料金割引制度(乗継割引、福井鉄道「プレミアム1日フリー乗車券」との乗継割引、回数券)	鯖江市							
(15)	つつじバスの利用料金割引制度の充実(学生回数券の導入)	鯖江市	→						
(16)	商店街との連携によるつつじバス乗車券の交付	鯖江市							
(17)	観光施設との連携によるつつじバス乗車券の交付	鯖江市	→						
(18)	観光タクシーの運行	JR西日本(株)、タクシー事業者							
(19)	来訪者向け時刻表・パンフレットの製作	鯖江市	→						
(20)	主要観光施設へのつつじバスの運行	鯖江市、つつじバス運行事業者	→						
(21)	周辺市町との連携による広域観光バスルートの検討	鯖江市、福井市、越前市、越前町	→						
(22)	バス車内への観光パンフレットの設置	鯖江市、福井鉄道(株)、つつじバス運行事業者	→						
(23)	つつじバス車内放送を利用した観光案内	鯖江市、つつじバス運行事業者	→						
(24)	公共交通乗務員の接遇向上	交通事業者							

目標4	実施事業	実施主体	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
(25)	公共交通利用促進のための市民団体の統合による活動強化	鯖江市、市民団体	→						
(26)	公共交通とまちづくりに関する意識啓発と利用促進	市民団体、企業、交通事業者、鯖江市、福井県							
(27)	会議・イベント開催時の公共交通利用	地域住民、鯖江市							
(28)	つつじバス利用促進キャンペーンの実施	鯖江市							
(29)	自治会によるつつじバス停留所の上屋の設置・管理と行政による支援	地域住民、鯖江市							
(30)	公共交通機関としてのタクシーに関する情報発信	鯖江市、タクシー事業者							

※地域公共交通再編事業
 破線：検討・調整中 太線：実施
 赤線：新規事業 青線：継続事業